

日本の文化を世界に発信するための 国立京都国際会館の機能強化について

京都府・京都市共同提案

【担当省庁：国土交通省】

国立京都国際会館の多目的ホールについては、平成26年度以降、2,500名規模の新ホール整備費等を計上いただき、今秋オープンを迎える。

日本の文化芸術の世界への発信を更に強化するためにも、一刻も早い国際会議場の国際標準である5,000名規模の多目的ホールへの拡張整備をしていただきたい。

京 都 府
の 担 当 課

知事直轄組織 国際課 (075-414-4313)

■国立京都国際会館の概要

(1) 所在地 京都市左京区岩倉大鷲町422番地 (敷地面積 156,000㎡)

(2) 主な施設一覧

建築概要	構造等	竣工・開館年月	延床面積
本館	地下1階、地上6階、塔屋2階 (増築：地下1階、地上3階)	昭和41年5月	33,641㎡
イベントホール ロッジ (宿泊棟)	地下1階、地上3階	昭和60年4月 昭和61年5月	8,608㎡
アネックスホール	地下1階、地上3階	平成10年3月	4,146㎡

(3) 新ホールの国予算総事業費32億円(平成26～30年度)のうち、平成30年度9.05億円

■国内外の主要な国際会議場の状況

国名	会議場名	大会議場収容数
日本	国立京都国際会館 (現行)	1,840 名
日本	福岡国際センター・マリンメッセ	6,000 名
日本	国立横浜会議場 (パシフィコ横浜)	5,000 名
日本	東京国際フォーラム	5,000 名
日本	大阪国際会議場	2,754 名
アメリカ	ワシントン州立会議センター	7,500 名
イギリス	アールズコートアンドオリンピア	22,000 名
カナダ	モントリオール会議センター	4,000 名
ドイツ	ベルリン国際会議センター	5,008 名
フランス	パリ国際会議場	3,700 名
シンガポール	シンガポール国際会議・展示場	12,000 名
中国	香港会議・展示センター	8,000 名
韓国	コエックス会議・展示センター	7,000 名
オーストラリア	メルボルン国際会議場	5,500 名

■京都が積極的に誘致活動をしたものの国立京都国際会館のスペース不足により、開催が見送られた会議の代表事例

年度	国際会議名	要請スペース	開催地
平成14年度	国際感染症学会	3,000人規模の会議スペース 4,000㎡の展示場 10の分科会会場	シンガポール
平成14年度	第14回世界心臓学会議	5,000人規模の会議スペース 1,000人収容のホール(3箇所) 200人収容の会場(10箇所)	オーストラリア
平成25年度	国際小児科学会	5,000人規模の会議スペース 12,000㎡の展示場	オーストラリア
平成25年度	国際腎臓学会	3,000人規模の会議スペース 10,000㎡の展示場	香港
平成26年度	世界心臓学会	5,000人規模の会議スペース 10,000㎡の展示場	オーストラリア